

平成27年6月30日

横浜こどもスポーツ基金「横浜こどもスポーツふれあいDAY観戦会」報告

1. 日 時	6月20日(土) 16:00 ~ 18:00
2. 場 所	日産スタジアム
3. 参加者 (うち障害児)	横浜市立小中学校個別支援学級児童生徒/横浜市立特別支援学校児童生徒 (144名)
4. 集 合	
現地(球場)	日産スタジアム
5. 交通手段	各自
6. 記者発表	※実施無し
7. 場内アナウンス	本日のホームゲームに、ジョンソン株式会社が大きな支援を続けている「横浜こどもスポーツ基金」を通じて、障がいのある子どもたちをご招待しています。 「横浜こどもスポーツ基金」とは障がいのある子どもたちや、恵まれない子どもたち等が「スポーツ」を通じて、夢と希望を持って育ち、身近な地域でスポーツ活動に参加できる環境作りを行うことを目的に創設しました。
8. 大型ビジョン	有り
9. 記念品	無し
10. 全体所感	別紙報告書参照

主催 横浜マリノス

横浜こどもスポーツ基金

横浜こどもスポーツふれあいDAY
観戦会

実施報告書

横浜マリノス株式会社

2015.6.20

実施概要

- ◆タイトル：横浜こどもスポーツ基金
『横浜こどもスポーツふれあいDAY』観戦会
- ◆実施日程：2015年6月20日（土）
明治安田生命J1リーグ 1stステージ 第16節
横浜F・マリノス vs 鹿島アントラーズ
- ◆実施場所：日産スタジアム
- ◆参加者：横浜市立小中学校個別支援学級/横浜市立特別支援学校/保護者/その他（ボランティアスタッフ等）：288名
- ◆主催：横浜マリノス株式会社
- ◆協力：横浜こどもスポーツ基金
一般社団法人横浜すぱいす
- ◆後援：横浜市教育委員会/横浜市PTA連絡協議会/
横浜市立小学校長会/横浜市立中学校長会
- ◆内容：サッカー観戦



ボランティアスタッフ
(高校生)

参加申込児童生徒 在籍校

《小学校》 67校

【鶴見区】市場/末吉/寺尾【神奈川区】浦島/大口台【西区】宮谷/戸部【中区】間門/元街
【南区】永田台/蒔田/六つ川/六つ川西【港南区】桜岡/相武山/野庭すずかけ/日野
【保土ヶ谷区】新井/今井/坂本/桜台/仏向【旭区】希望ヶ丘/さちが丘/鶴ヶ峯/中沢/若葉台
【金沢区】釜利谷東/富岡/能見台南/文庫【港北区】大曽根/菊名/城郷/新吉田/高田東/
大豆戸【緑区】いぶき野/上山/霧が丘/十日市場/緑/三保/山下【青葉区】荏田西/鉄/奈良の
丘/山内【都筑区】勝田/川和東/北山田/茅ヶ崎台/都田/都田西【戸塚区】柏尾/川上/戸塚/
鳥が丘/名瀬/東戸塚/南戸塚【栄区】飯島/豊田【泉区】伊勢山/上飯田/葛野

《中学校》 14校

【保土ヶ谷区】岩崎/保土ヶ谷/宮田【旭区】旭北【港北区】大綱/高田/樽町
【都筑区】早淵/東山田【戸塚区】豊田/平戸/舞岡【栄区】桂台【泉区】泉が丘

《特別支援学校》 11校

盲特別支援/ろう特別支援/中村特別支援/日野中央高等特別支援/二つ橋特別支援/
港南台ひの特別支援/上菅田特別支援/北綱島特別支援/本郷特別支援/若葉台特別支援
県立南養護学校

合計：92校

申し込みの流れ

①対象児童生徒へのご案内

◇4/14（火）～

教育委員会事務局より各学校にご案内 ⇒学校より児童生徒にご案内チラシ配布

②申込受付開始

◇4月20日（月）13:00～

一般社団法人横浜すぱいすホームページ内、特設ページより申し込み

◎募集対象：児童生徒1名に対して保護者・介添者1名で申し込み

◎車いす席利用者は申込時に申告

◎先着順で受け付け。募集数に達した段階で受付終了（最大1,000名）

※実際には、募集数に達せず締め切りまで受付

③申込受付終了

◇4月30日（木）24:00

◎申込リスト作成 ※一般社団法人横浜すぱいす

※申込者の精査（重複申込、情報不備等の確認）

※要確認項目の抽出

観戦エリア（特別観戦席：バックスタンド E12入口）



観戦場所

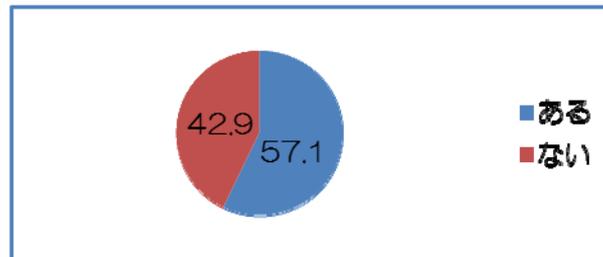


車いす席

アンケート

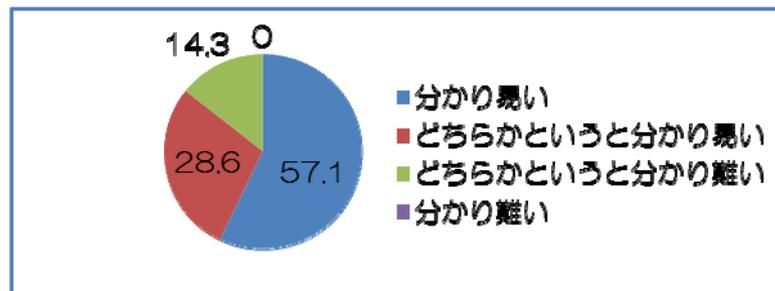
Q1. 今回の観戦以外に、横浜F・マリノスの試合をスタジアムで観戦されたことはありますか？

- ・ある：57.1%
- ・ない：42.9%



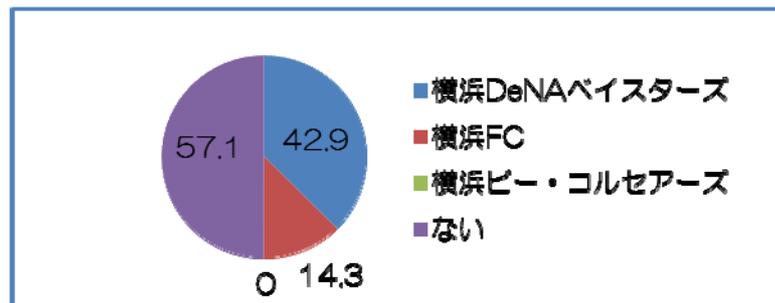
Q2. 日産スタジアムまでのアクセスはいかがでしたか？

- ・分かり易い：57.1%
- ・どちらかという分かり易い：28.6%
- ・どちらかという分かり難い：14.3%
- ・分かり難い：0%



Q3. 横浜市には、横浜F・マリノス以外にプロスポーツチーム（横浜DeNAベイスターズ／横浜FC／横浜ビー・コルセアーズ）がありますが、観戦されたことはありますか？

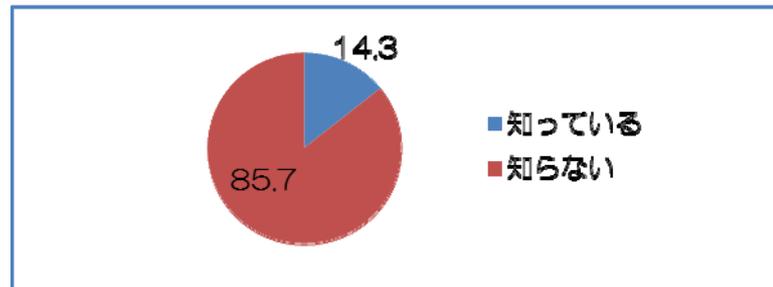
- ・「横浜DeNAベイスターズ」：42.9%
- ・「横浜FC」：14.3%
- ・「横浜ビー・コルセアーズ」：0%
- ・ない：57.1%



アンケート

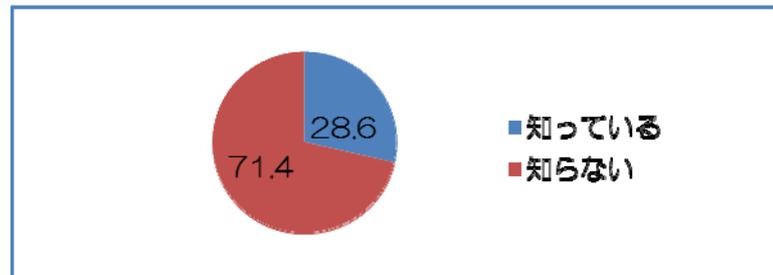
Q4.上記Q3のプロスポーツチームを応援する組織「横浜熱闘倶楽部」をご存じですか？

- ・知っている：14.3%
- ・知らない：85.7%



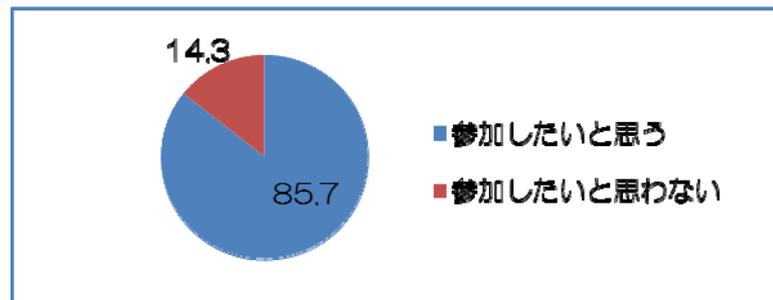
Q5.今回の事業は横浜こどもスポーツ基金の協力を得て行っていますが、「横浜こどもスポーツ基金」をご存じですか？

- ・知っている：28.6%
- ・知らない：71.4%



Q6.今後、今回のようなスポーツとふれあう機会（観戦会、スポーツ教室等）がありましたら、また参加したいと思われませんか？

- ・参加したいと思う：85.7%
- ・参加したいと思わない：14.3%



アンケート

◇今回、ご参加いただいた感想をお聞かせください。

- ・ふれあいDAYがなければ、スタジアムに行きませんでした。ありがとうございました。
- ・試合は残念な結果でしたが、エアドームなど子ども連れで飽きない工夫がされていたのは嬉しかったです。
- ・子供向けの遊具などの対応があったのはよかった。ただマリノスサポーターの試合後のブーイングなどはいい印象は受けない。
- ・とても楽しかったです。またよろしく願いいたします。ありがとうございました。
- ・楽しかったです。ありがとうございました。
- ・親子で楽しい時間を過ごす事が出来ました。母子家庭でなかなか充実した休日を楽しませてあげる事が難しく、息子の喜ぶ顔が見ることが出来ました。ありがとうございます。

所感

今回、より多くの障がいを持っているこどもたちに、スタジアムでプロスポーツ観戦を体感して頂きたく、横浜市立の全学校にご案内した結果、多数の児童生徒の参加がありました。

募集するにあたり、対象児童生徒へのご案内は、横浜市教育委員会、横浜市PTA連絡協議会、横浜市立小学校長会、横浜市立中学校長会の後援を頂き、また申込受付業務及び事務局業務も「一般社団法人横浜すぱいす」に多大なるご協力を頂いたこともあり、特に大きなトラブル等も無くスムーズに実施出来ました。

当日も、地域の方々や高校生の方々に誘導等のお手伝いを頂き、参加者も迷われることなく観戦出来ました。誠に感謝いたしております。

参加人数も当初予想していた人数とは大幅に開きはありましたが、参加者からの「ふれあいDAYが無ければ、スタジアムに行きませんでした」という感想のように、横浜こどもスポーツ基金の目的「障がいのあるこどもたちや、恵まれないこどもたちが「スポーツ」を通じて、夢と希望を持って育ち、身近な地域でスポーツ活動に参加出来る環境づくり」はある程度達成できたのではないかと思います。

今後の課題として述べさせて頂くと…

観戦会の主旨、目的に対して、関係各所にご理解を得られなかった部分も少なからずあったのではないかと感じています。（弊クラブの説明不足も反省するところではありますが）

基金の目的に沿った事業を継続していく上で、より多くのこどもたち（対象者）に参加して頂くためには、関係各所が事業目的を深く理解し力を出し合い「みんなで支える」という形を作ることが必要不可欠ではないでしょうか。

横浜マリノス株式会社
ホームタウン・ふれあい事業部
担当：佐々木伸一